



2026年2月12日

各位

会 社 名 株式会社エムビーエス
代 表 者 名 代表取締役社長 山本 貴士
(コード: 1401 東証グロース 福証 Q-Board)
問 合 せ 先 取締役経営企画室長兼 栗山 征樹
管 理 部 長
電 話 番 号 0 8 3 6 - 5 4 - 1 4 1 4

国内唯一の大型外航船対応ドライドック工事における当社製品採用のお知らせ

当社は、オオノ開発株式会社（本社：愛媛県松山市）が実施する国内唯一^{※1}の大型外航船対応ドライドックにおけるコンクリート壁補修工事において、当社製品「スケルトンはく落防災コーティング」が採用されたことをお知らせいたします。

本件は、当社創業以来最大規模の受注案件^{※2}となります。

本工事の対象となる大型ドライドックは愛知県知多市に所在し、外航船2隻を同時に収容可能な国内最大級^{※3}の施設です。同施設は、環境および労働安全に配慮した効率的な解体作業を可能としています。

なお、オオノ開発株式会社は2024年9月、日本郵船株式会社（NYK）と覚書を締結し、当該ドライドックを活用した船舶および大型海洋建造物の解体・リサイクル事業の事業化に向けた共同検討を開始しております。

当社は、本工事において「スケルトンはく落防災コーティング」を提供し、安全性および耐久性の向上に貢献してまいります。

なお、本件が当社の業績に与える影響は軽微ですが、今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

＜工事内容＞

工事名：オオノ開発様岸壁コンクリート（全面）・ギャラリー補修工事

工期：2026年2月1日～2027年1月31日（予定）

施工面積：壁面 23,000 m²、ギャラリー 4,650.4 m²

仕様：スケルトンはく落防災コーティング

【写真】



＜参考＞

スケルトンはく落防災コーティングについて

スケルトンはく落防災コーティングは、コンクリート構造物の劣化や剥落の抑制を目的とした材剥落対策工・表面保護工であり、各種インフラ・大型構造物の補修用途に採用されています。

＜注記＞

※1：国内における大型外航船対応ドライドックとして（オオノ開発株式会社公表資料等に基づく）

※2：受注金額および施工規模を基準とした当社内での比較による

※3：同種施設の規模に関する公開情報に基づく当社認識

以上